

申立書

令和 年 月 日

二宮町長 殿

所有者 住所

氏名 ⑩

このたび、私が建築又は取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

(所在地) 中郡二宮町

(家屋番号)

2 入居予定月日

令和 年 月 日

3 現在の家屋の処分方法等

- 現在住んでいる家屋（持ち家）を（売却・賃貸）する
- 現在住んでいる家屋は借家・寮などである
- その他（現在住んでいる家屋に親族が居住する、親族が所有している等）

4 理由

- 抵当権の設定を急ぐため
- 前住人の未転出のため
- 本人または家族の傷病等のため
- その他

[]

なお、証明書交付後この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。